

令和3年度シラバス

視能訓練士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
生理光学 I 演習		講義・演習	谷口 誠典	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
視力屈折検査は眼科検査を代表する最も有名な検査です。生理光学 I で習った原理を理解し検査の実践ができることを目的とします。				
授業の到達目標				
①視力値の判定ができる。②球面レンズ矯正ができる。③乱視表を用いた検査できる。④結果を記載できる。				
授業計画				
回	内容			
1	裸眼視力0.02～1.2			
2	裸眼視力0.02～光覚			
3	S面矯正 近視 (軽度～中等度)、レフなし			
4	S面矯正 近視 (強度) レフなし			
5	S面矯正 近視 (強度) レフなし			
6	S面矯正 正視、遠視、レフなし			
7	S面矯正 遠視 (軽度～中等度)、レフなし			
8	S面矯正 遠視 (強度)、レフなし			
9	S面矯正 雲霧法 (遠視、調節痙攣)			
10	乱視矯正 (乱視表)			
11	乱視矯正 (乱視表)			
12	乱視矯正 (乱視表)			
13	実技試験①			
14	実技試験②			
15	実技試験③			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート				
小テスト				
平常点				
その他	100%	実技試験		
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
屈折異常とその矯正 改訂第7版	所敬	金原出版		
視能学 第2版	丸尾敏夫 他	文光堂		
視能学エキスパート 視能検査学	和田直子	医学書院		
視能学エキスパート 光学・眼鏡	松本富美子	医学書院		
眼科検査ガイド 第2版	根木昭 他	文光堂		
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
理解を深めよう視力検査屈折検査	所敬 他	金原出版		
自由記載				
備考				